

履 歴 調 査 票

(令和3年5月1日調)

「履歴書調査票記入上の注意」をよく読んでから記入して下さい。

学校法人名	記入者職氏名
学 校 名	
連絡先	

ふりがな	氏名		職名	生年月日			
現住所	M		年	月	日		
TEL	T		S				
最終学歴	学校名・学部・学科		年	月	日	卒業等	
表彰歴等	表彰者・表彰名	受賞(章)年月日		受賞(章)内容及び表彰者名			
	国・自治体	叙 勲	SH				
		藍綬褒章	SH				
		文部大臣表彰	SH				
		知事表彰	SH				
			SH				
			SH				
	その他		SH				
			SH				
		SH					

公立学校職歴

学校名・職名等	元号	始 期	元号	終 期
		年 月 日		年 月 日

調査対象該当区分

私立学校・学校法人等職歴

	法人名・学校名・職名等	元号	始 期			元号	終 期		
			年	月	日		年	月	日
理事長									
理事等									
校長									
教諭等									
講師等									

その他歴

委員・団体名・企業名・職名等	元号	始 期	元号	終 期
		年 月 日		年 月 日

履歴調査票について(記入上の注意)

■履歴調査票について

- (1) 本調査は、すべての小・中・高・中等教育学校において記入し、提出すること。
- (2) 当該履歴提出について、地位等の変更が生じた場合は、当履歴調査票の提出は必要ありませんが、理事長変更届、校長変更届、役員変更届等の必要な手続きを行ってください。
- (3) 学校法人の理事長・理事の場合は、学校法人として一部提出し、学校単位で提出する必要はありません。中学校・高校を兼務している校長については、高校からのみ提出すること。

■調査の対象

学校法人の理事長又は理事若しくは校長である者で以下に該当するもの(対象者がいない場合は提出不要)

- (1) 学校法人の理事長である者
令和3年度末において、理事長歴が5年以上、かつ54歳以上
- (2) 学校法人の理事である者
令和3年度末において、理事歴が19年以上、かつ54歳以上
- (3) 学校長である者
令和3年度末において、校長歴が4年以上

■履歴調査票記入上の注意

- (1) 調査対象該当区分について
調査対象に該当する項目(上記「調査の対象」(1)~(3))を記入してください。
- (2) 学校法人名の欄について
校長についても、当該学校法人名を記入してください。
- (3) 学校名の欄について
理事長及び理事の場合は空欄として下さい。校長の場合は、当該学校名のみ記入することとし、中学校・高校を兼務している校長については、「〇〇中学校・高校」と表記すること。
- (4) 氏名欄について
氏名は戸籍簿のとおり記載し、必ずふりがなを記入すること。
- (5) 現住所の欄について
住民登録票のとおり町名・番地を正確に記入すること。
- (6) 最終学歴の欄について
最終学歴について、学校名・学部・学科及び卒業・修了・中退の年月、区別を記入すること。
- (7) 表彰歴等の欄について
表彰者の別ごとに受賞年月日(表彰状等に書かれた日)を記入し、受賞(章)内容を簡潔に記入すること。欄が不足した場合は、欄の範囲内で主要なものを記入すること。

- [例] イ. 叙 勲 → 私学教育勲六等旭日章
ロ. 藍 綬 褒 章 → 私学振興功労
ハ. 文部科学大臣 → 私学教育功労・産業教育〇〇周年記念
ニ. 知 事 表 彰 → 私学教育功労・私学振興功労、民生功労
ホ. その他国自治体 → 紺綬褒章、市町村教育功労
ヘ. その他団体等 → 勤続〇〇年、団体振興功労

公立学校と私立学校において、記入方法が違うので注意すること。

元号は、明治→M ・ 大正→T ・ 昭和→S ・ 平成→H ・ 令和→Rと記載すること。
始期終期とも日まで記入すること。なお、日が不明の場合は0で記入すること。
現職の場合は、終期の元号をRと記入し、年月日を0で埋めること。

1. 公立学校職歴

次の区分に従い、職名毎にまとめて記入すること。よって、勤務した学校単位で記入しないこと。

校 長→公立学校長であった期間の始期と終期を正確に記入すること。

教 頭→教諭に含めて記入すること。

教 諭 →公立学校教諭であった期間(教頭等であった期間を含む)の始期と終期を正確に記入すること。

講 師→公立学校の常勤講師であった期間の始期と終期を記入すること。

指導主事等 →教員の職を一旦離れ、教育委員会等で指導主事の職にあった場合、指導主事として記入すること。

※注)学校名等は全て記入する必要がなく、それぞれの職にあった最終の学校名を記入すること。
戦争中の徴兵、休職の期間等がある場合はこれを除くこと。

2. 私立学校・学校法人等職歴

イ 調査票に記入された職名の区分に従い、法人・学校単位でその職にあった期間の全てを正確に記入すること。

ロ 法人理事長と校(園)長であった期間が重複する場合は、それぞれの職について、始期と終期を記入すること。

ハ 理事長職務代理者・理事長代行等の期間は、理事の欄に記入し、その旨記載すること。

ニ 校長と教諭・講師を兼務していた場合は、上位の職のみ記入すること。

ホ 副校長、教頭等の職は、教諭の欄に記入し、その旨記載すること。

ヘ 講師の欄には、常勤講師であった期間及び事務職員であった期間を記入し、その旨記載すること。

3. その他歴

- ・ 法律等に基づく委員等(審議会、調停委員、保護司、民生委員等)の経歴がある場合に、その職名を記入すること。
- ・ 学校関係の団体の役員歴がある場合は、その団体と主な役職名を記入すること。
- ・ 民間企業等に勤務していた場合は、その企業名と地位を記入すること。